

チア・コンベンション 2017 東京 抄録

(講演順・敬称略)

★基調講演 (Keynote) ★

●「なぜ、困難なことに立ち向かう子どもたちを育てるのか？」

“Why Raise Kids To Do Hard Things?”

グレッグ・ハリス Gregg Harris

私たちが、困難なことに立ち向かうように子どもたちを育てるべきか、その理由を検証します。

●「良い木 Vs 悪い木」

“The Good Tree Vs The Bad Tree”

グレッグ・ハリス Gregg Harris

実生活を変える聖書的信仰がない、本物とは言えない、名ばかりのクリスチャンでいる危険性について考えます。

【分科会1 Workshop1】

1-A

●「あなたが子どもたちを楽しむようになるまで訓練する」

“Train Them Until You Like Them”

グレッグ・ハリス Gregg Harris

自分の子どもたちを（愛するだけでなく）楽しむこと、また、毎日の生活の中で一緒にいて楽しい人物に成長できるように訓練することの重要性について考えます。

1-B

■「低年齢化する10代の性行動の対策」

辻岡 健象&敏子

神が人間に、与えてくださった“いのちと性”、

私たちが生きていく中で、一番大切ないのちと性の秩序が乱れています。神のかたちに造られ、神の栄光を現す大切な“いのちと性”です。現代の性教育の誤りに対するチアにつぼんの取り組みを中心に、正しいいのちと性のあり方を共に考え、話し合い、その解決策を求めていきたいと思いません。いのちと性に対する考えや理解の多様化する中で、世の風潮に流されず、時代をリードする生き方と学びを共にしたいと思います。是非ご参加ください。

1-C

■「経済実験（慶應義塾大学 要予約）」

赤林 英夫・大垣 昌夫

1-D

■「聖書に基づく地球史(1)：ヨブと氷河時代」

宇佐神 実

氷河時代はあったのでしょうか。あったなら聖書の歴史でどこに当てはまるのでしょうか。実はヨブが生きていたのは氷河時代であったことを示唆する記述がいくつも記されています。この話を通して子供に氷河時代を尋ねられてもきちんと答えることができます。聖書に基づく地球の歴史を学んでみませんか。

1-E

■「チャーチ&ホームスクーリングー必ず聞かれる20の質問」

稲葉 寛夫

「チャーチ&ホームスクーリングって何？」そんな質問への答えから始めて、全体像をつかめるセッション。スタート済みの皆さんには、知人・友人へのプレゼンテーションへの参考に。「社会性は？」「微分、積分ができなくても教えられる？」「聖書

が教える教育法は?」「しつけは?」「大学進学、就職は?」「ホームスクーリング・マインドのチャーチスクールって?」「週2時間からできるチャーチ&ホームスクーリングって?」。この17年の全国各地でのセミナーで多かったQ&Aをベースに8時間コースを50分に短縮した、一度は必修のコース!

1-F

■「英語教材を使っのホームスクールのメリットとチャレンジ~10年の歩みを振り返って~」

辻 寿&奈央子

主要科目5教科を聖書が土台になっている英語教材を使って10年間ホームスクールをしてきました。私たち家族は100%日本人、子どもたちの英語圏における海外生活経験は0です。ABCから始めた10年の歩みの中で子どもたちの成長、受けた恵みとチャレンジを分かち合います。A.C.E.(エイシーイー)という私たち家族の使用している教科書についての質問も受け付けます。

【分科会2 Workshop2】

2-A

●「子どもたちを巻き込む価値のある、冒険に満ちた人生を送る」

“Live An Adventure Worth Including Them In”

グレッグ・ハリス Gregg Harris

困難なことに立ち向かう良き模範となることの重要性を考えます。

2-B

■「育むための権威—子どもの視点から」

ピーター・ブロックソム

誰しも自分の子どもには幸せになって欲しいと願うものです。そのために私たちの多くが、子どもたちをスマートフォンやゲームから遠ざけ、毎週教会に連れて行くことに気を取られています。

しかし子どもたちの健やかな成長のためには、私たちがどのように保護者としての権威を用いていくかが重要なのです。コロサイ3:21、エペソ6:4から、公正さ、道理、そして正しさに基づいて育てるための権威を、子どもたちの視点から考えます。

“ Authority from a Child’ s Perspective”

We all want our children to become all that they can be and have a happy life. In order to achieve this, many of us focus on making sure that they stay off of their cellphones and games and are in the right Christian environment. However, for children’ s healthy development, what we really should be worrying about is how we, as parents, exercise our authority. Colossians 3:21 and Ephesians 6:4 reveal an important lesson about authority in regards to nurturing with fairness, reason, and justice as understood from a child’ s perspective.

2-C

■「経済実験(慶應義塾大学 要予約)」

赤林 英夫・大垣 昌夫

2-D

■「違いを生む子育てを目指して」

植野 伸一&愛

3人の子どもたちとのホームスクールの現状をお話します。そして、Iサムエル記2-3章に描かれる幼少期のサムエルからクリスチャンホームの子育てにおいて大切なことを共に学びたいと思います。

2-E

■「お受験パパがホームスクールへ」

横田 英孝

深く考えず準備もそこそこで、娘が中学2年の時にスタートしたホームスクール。しかし、その

後問題が次々と立ちはだかり、あきらめようと思った回数は、数知れず。しかし、こんな準備不足のダメダメな我が家でしたが、綱渡りのようなホームスクールでも神様は憐れみ深く、たくさんの励ましと恵みを用意しておられました。娘は高校1年で高校認定試験を終え、高校2年で軽井沢のSYMEへ行きました。今は、神様が将来どのような道を用意しておられるのか、ワクワクしながら祈り求めている所です。前半は、父がホームスクーリングを通して思ったことを分かち合い、後半は娘が、軽井沢のSYMEでの様子や、アメリカでの短期滞在などを分かち合いたいと思います。

2 - F

■ CSS (チアサポートスクール)

ホームスクーリングは神様からの最強・最新の教育法！改革365日めのワクワクレポート！

稲葉寛夫・堀井卓・伊澤聡一郎&恵美

CSSは、全国のホームスクーリングムーブメントの推進を祈り、親と連携し、「魂の救い」、「キリストの弟子のこころを与える」、「伝道・世界宣教」の目的に向かって、ホームスクーラーの弟子訓練と勉強をサポートしています。「ホームスクーリングは神様が授けてくれた最強・最新の教育法」をモットーに、その果実の効果的な収穫を目指します。分科会1は、CSS チャレンジ編と改革1年を経ての最新情報です。まずは、365日の全体像。新体制での再スタート・通信制ファミランの拡充&バイブルミュージアム・ボランティアについて。

1. CSSの目的・天国と伝道と勉強、2. 英数先行学習(英語多読&体系数学)、3. 理社の論述、4. ロードマップ作成とフォロー(ウィークリー・カウンセリング、三者面談、毎週の確認テストと定期テスト)、5. CSSコース紹介(通学制&通信制)。是非、ご参加ください！

【分科会3 Workshop3】

3 - A

●「子どもたちの退屈を楽しいことに活用する」
“Harness Their Boredom With Delight”

グレッグ・ハリス Gregg Harris

よくある退屈感や孤独を用いて、子どもたちに困難なことに立ち向かわせる戦略を作り上げていきます。

3 - B

■「子をその行く道にふさわしく教育せよ。そうすれば、年老いても、それから離れない。箴言22:6」

太田 仁一

神は3歳ごろから12、13歳ごろまでの子どもに大きな、すばらしい力を与えられました。例えばこの時期に幾つかの言語を学ばせることができれば、その言語はその子にとって母語と同じように読み、書き、話すことができるようになります。音楽、スポーツなどもその目的があれば、この時期に始めるのは意味あることです。この大切な時期に子どもに何を教えるか、私たち大人が責任をもって考えなければなりません。

3 - C

■「経済実験(慶應義塾大学 要予約)」

赤林 英夫・大垣 昌夫

3 - D

■「英語カリキュラム GrapeSEED の効果的な学習」
前編

藤原 政信(グレープシティー)

自然な言語発展に従い母語的に英語を習得する。これがGrapeSEEDの基本理念です。効率よく英語が覚えられるように英語の特徴の一つである「頻出語」を機能的に学習するメカニズム、日本語と違う英語の音素に気づき、それを身につける練習のためのツールなど、GrapeSEEDは様々なコンポーネンツから構成されています。今回のセッションでは、現在GrapeSEEDに取り組まれている方々により効果的な学習への取り組み方、日頃の学習に関する質疑応答を行います。すでにGrapeSEEDに取り組まれている方だけではなくこれから取り組みたいと思われる方々もご参加ください。

【チア事務局より】初めての方も参加 OK ! GS は、普通は一般の学校等が契約対象ですが、チア・メンバーの皆さんには、特別に個人対応をしています。(入門コース CD 2 枚組 (1000 円 + 送料) を購入いただくと、GS スタート OK です。チア事務局にお申し込みください)

3 - E

■「成長させたのは神ですー教会とホームスクーリング」

堀井 洋二

9 年前にホームスクーリングを始めたこと、4 年前に教会を始めたこと、どちらも私たちにとっては人生の節目となる出来事でした。4 人の子どもたちがみな 20 代になり、一人は結婚し、自宅が教会になり、すべてが大きく変わりました。たくさんの葛藤も経験しましたが、真実な恵み深い神様によって、クリスチャンとして、夫婦として、家族として育てられてきたように感じます。チャレンジは常にありますが、家族で一つのチームとして働けることを感謝しています。振り返ると、ホームスクーリングはこのチームを作り上げるためのトレーニング期間だったのだなと感じます。ホームスクーラーの視点から、次世代の育成、賜物の理解、教会との関係などについて感じていることをお分かちしたいと思います。

3 - F

■「親子で実践できるプレゼンテーション」

関 智征 & 知香

日本の教育は、「読み書き算盤」が重んじられてきました。他方、話す訓練が軽んじられてきました。私自身、長らく人前で話すことが苦手でした。しかし、工作上、人前で話さざるを得ない状況の中に追いやられました。その中で、適切なトレーニング次第で、自分の想いをより相手に伝えられることを体験してきました。説教、大勢の前でのスピーチ方法など、共に学べたらと思います。「1 分スピーチ」ワークショップも行います (ワークショップは先着 10 名)。

【分科会 4 Workshop4】

4 - A

●「子どもたちの分野において、賢者ソロモンを見つけ出す」

“Seek Out The Solomon in Their Field”

グレッグ・ハリス Gregg Harris

10 代の子どもたちを、困難に立ち向かおうと動機づけさせる、自分と同様、困難に立ち向かっている模範者、ヒーローを見つける方法を考えます。その人物との実際との関係を構築する重要性を確認します。

4 - B

■「聖書に基づく地球史(2): 聖書に基づく地質年代」

宇佐神 実

創造主の存在や聖書を信じない科学者は、地層を進化論に基づいて何億年もの歴史の証拠だと考えました。しかし、聖書に基づいて考えるなら、同じ地層を聖書に出てくる出来事の証拠であることをはっきりと示すことができます。天地創造の時、ノアの洪水の時、その後に来た地層がわかると、子供にも自信を持って地質年代表の時代区分が間違いであることを示すことができます。聖書に基づく地球の歴史を学んでみませんか。

4 - C

■「経済実験 (慶應義塾大学 要予約)」

赤林 英夫・大垣 昌夫

4 - D

■「堀井家、ホームスクール 11 年目に!!!」

堀井 卓 & ユリ

現在、大学生、浪人生、高校、小学、幼稚園とそれぞれのステージに子どもたちがいます。現場からの報告をさせていただきます。「ホームスクーラーが大学に入ったときに陥る罠」を長男から、「大学に行くための学力の必要性」「なんのために大学

を目指すのか？」を浪人2年目になった次男から、「友だち、この世から受ける影響」を高校2年の長女からそれぞれ聞き取り調査しました。また、三男、四男は、近所の友だちが多く、ホームスクールが近所で受け入れられ、近所の子どもたちにも福音を伝えられている状況をお知らせします。毎日の様子や、上手くいったこと、いかなかったことなど包み隠さずお話しします。また、我が家のホームスクールに関する質問等、できる限り答えさせていただきます。

4-E

■「父と母と子によるホームスクーリングの体験談」 中山 史郎&薫子

私たちがホームスクーリングに至った経緯や子どもたちの成長、試練をみことばと祈りによって乗り越えてきたことや、影響を受けた本などを、父親、母親、子どもの視点からお話ししたいと思います。

4-F

■「英語カリキュラム GrapeSEED の効果的な学習」 後編

藤原 政信（グレープシティー）

自然な言語発展に従い母語的に英語を習得する。これが GrapeSEED の基本理念です。効率よく英語が覚えられるように英語の特徴の一つである「頻出語」を機能的に学習するメカニズム、日本語と違う英語の音素に気づき、それを身につける練習のためのツールなど、GrapeSEED は様々なコンポーネントから構成されています。今回のセッションでは、現在 GrapeSEED に取り組まれている方々により効果的な学習への取り組み方、日頃の学習に関する質疑応答を行います。すでに GrapeSEED に取り組まれている方だけではなくこれから取り組みたいと思われる方々もご参加ください。

【チア事務局より】初めての方も参加 OK ! GS は、普通は一般の学校等が契約対象ですが、チア・メンバーの皆さんには、特別に個人対応をしています。（入門コース CD 2 枚組（1000 円+送料）を

購入いただくと、GS スタート OK です。チア事務局にお申し込みください）

【分科会 5 Workshop5】

5-A

●「単なる消費者でなく、プロデューサー・企画者・生産者として育てる」

“Raise Them to Be Producers, Not Just Consumers”

グレッグ・ハリス Gregg Harris

簡単なビジネス・プロジェクトや週末の体験を用いて、私たちの 10 代の子どもたちに、経済社会において誰かのために良いことをすることで、どのように良い結果を生み出すことができるかを教えることの価値について検証します。

5-B

■「わたしの恵みはあなたに十分である。Ⅱコリント12:9-弱さの中に完全に現れてくださる主」

井上 正人&知恵

長女の子育てに悩みクリスチャンとなり、不登校を通してホームスクーリングに導かれた井上ファミリーの歩みを、母と娘の関わりを中心にお話しします。24 歳になり、アメリカでバレエ修行中の長女こづえも、現在の思いをお話させていただきます。

5-C

■「経済実験（慶應義塾大学 要予約）」

赤林 英夫・大垣 昌夫

5-D

■CSS（チアサポートスクール）Part 2 各教科のメソッド紹介編

伊澤聡一郎&恵美・堀井卓

CSS が採用している各教科の取組メソッド（方法）を具体的に紹介。1. 数学（暗算テスト&体系数学&チェック&定期テスト）、英語（多読先

行による4技能の育成)、国語(日本語多読/チア書籍全読プログラム・古文/文語訳聖句暗唱&古文多読)、世界史(聖書に立つ「世界史」(チア刊)等も用い、聖書的世界での歴史学習)・日本史・化学・生物 2. CSS コース紹介(通学制&通信制)。是非、ご参加ください!

5 - E

■「神様に教えられている教育の目的について」

十三男・ブローマン

子育てはまだ2年弱で2番目が9月に誕生という、若輩&未熟な親です。その中でも神様は、様々なことを教えてくださっておられると思います。22人兄弟と共に育ち、明泉学園での教師や伝道チームでの体験等も含め、親としての良かった事や反省の日々を見つめつつ、今、神様から教えられていること、教育の目的等を皆さんに分かち合いたいと思います。Q & Aも受け付けます!

5 - F

■「地道なホームスクーリングと福音伝道」

松岡 淳裕&みぎわ

仙台に移り住んで11年になろうとしているが、ここ数年、会社で、我が家がホームスクーリングをしていることに興味を持たれることが多々あり、中には、月に一度開催しているHS交流会に積極的に参加される家族も出てきた。その交流会には、すでにHSを始めている家族もいれば、始めたばかりの家族や強い関心を持っているノンクリスチャン家族もいる。私たち家族がHSに踏み切った十数年前よりずっと、既成概念や通例などに囚われず、ぶれない本物を子育てや教育にも求める人(親)が増していると肌で感じる。並行するように、社内の数名と仲間たちが集まって、バイブルスタディと称し、毎週日曜日の午後、聖書を学んでいるが、これも一年以上経った。ぶれない聖書を基盤に地道にしてきたHS。特別な事はしてこなかったが、ぶれにぶれ、不安な情勢のこの世にあっては、光を放つ存在なのかもしれない。そうして用いられていることに私たち家族自身が励ま

されている。

5 - G

■OB/OG/ユースセッション「ホームスクーリングをどう理解し、伝え、実践していくか」

Part 1 ドキュメンタリー映画「ホームスクーラー ドロップアウト」鑑賞会(どなたでも参加OK)

稲葉 寛夫

「ホームスクーラー ドロップアウト」

「第二世代のホームスクーラーたちの数々の問題」に、5人のホームスクーラー兄弟姉(ボキン家族)が心を痛め、取材を進め、ホームスクーリングムーブメントの原点に目を向けていく。今や240万人を超え、アメリカで市民権を得て拡大しているホームスクーリング。その一方で、信仰に燃えた両親の思いと愛情が伝わらず、「結婚後、ホームスクーリングをするかしないか」は、ただの選択肢の一つになっていく、そうした第二世代も少なくない。歴史の浅い日本のホームスクーラーたち(約17年)の中では、どうだろうか。日本の第二世代にとっても関係あるであろう問題が掘り下げられていく。希望となるのは、この作品を見た若者たちが、聖書の本質に根差したホームスクーリングの原点に目覚め、状況を打破するのは、主と自分なのだと言気と励ましを得ていく、そうした反響が多く寄せられている点だ。白馬セミナーでは、多くの参加者が「これは深い!」「もう一度、観たい!」と反響が寄せられた作品。ぜひ、2回は観て考えてもらいたい作品。今回は、どんな反響が寄せられるでしょうか、楽しみです!

【分科会6 Workshop6】

6 - A

●「子どもたちにもっと多く、より良いものを期待する」

“Expect More & Better Of Them”

グレッグ・ハリス Gregg Harris

私たち親が自分の子どもたちに対して持つことのできる否定的な期待と建設的な期待の力につい

て明らかにし、私たちの悪い習慣や態度から抜け出す方法を学びます。

6 - B

■「子どもを主のために育てる」

マタイ・ブローマン

神様から授かった子どもを何のために育てるか。父（ポール・ブローマン）が残した模範に触れながら、子育ての目的、主の弟子として…皆さんと一緒に考えながら、話を進めたいと思います。

6 - C

■「経済実験（慶應義塾大学 要予約）」

赤林 英夫・大垣 昌夫

6 - D

■「ホームスクールだからこそできる！英語脳の作り方！」

伊澤 聡一郎&恵美

6年前、ホームスクーリング開始と同時にGrapeSEEDを始めたわが家。張り切って始めたものの成果がなかなか見えず、何度も挫折しかけました。しかし、試行錯誤を繰り返し、わが家なりの方法を見つける中で、5歳～15歳の4人の子どもたちは全員、英語で話し、英語の映画やペーパーバックを自然に楽しむようになりました。最初の数年は、自分の子どもが英語を話す日が来るとは想像すらできませんでしたが、今では、自由に時間を使えるホームスクールであればこそ、英語脳は育てられると感じています。多読多聴、スカイプ英会話等、GrapeSEEDに加えて実践してきた取り組みやこれまでの成長の過程をご紹介します。（2016年の分科会のアップデート版です。）

6 - E

■「お父さん集まれ！（男性限定、将来のお父さんも参加可）」

志賀 信泰

ホームスクーリングを始めて6年目に突入しま

した。これまでに多くのホームスクーリングパパとお知り合いになりましたが、じっくりお話をすることが出来た方は非常に限られています。この分科会ではお互いの自己紹介をしっかりとした後、ホームスクーリングパパ特有の悩みを中心に分かち合う時を持ちます。お互いの悩みに対して解決策を示し合うのではなく、まず共感することを大事にします。この時を通して、今後深い話ができるお父さん同士のネットワークが育つことを願っています。性教育の話もざっくばらんにできるように、誠に勝手ながら今回は男性限定の試みとさせていただきます。

6 - F

■「怒涛の4人姉弟ホームスクール。現状と課題。」 菊池 幸樹&あかり

聖書を土台にしたHSという目標を掲げて始めた我が家のHS。しかし子どもの年齢や個性の違い、母の能力の限界、勉強面などで絶賛格闘中。理想と現実の間で揺れ動く思いも、本来の目的って？と赤裸々にお分かちします。学校や教育委員会とのやり取りと現在の関わり、勉強する中で見えてきた子どもの発達の問題についても。

6 - G

■OB/OG/ユースセッション「ホームスクーリングをどう理解し、伝え、実践していくか」

Part 2 OB/OG ホームスクーリングセミナー&ディスカッション（どなたでも参加OK）

稲葉 寛夫

なぜ、ホームスクーリングなのか。友だちに「ホームスクーラーと社会性」をどう説明する？コンパ・合コン・飲み会でどうする？学校・職場での伝道は？ホームスクーラーはどこが違う？自分たちにホームスクーリングできるだろうか？